

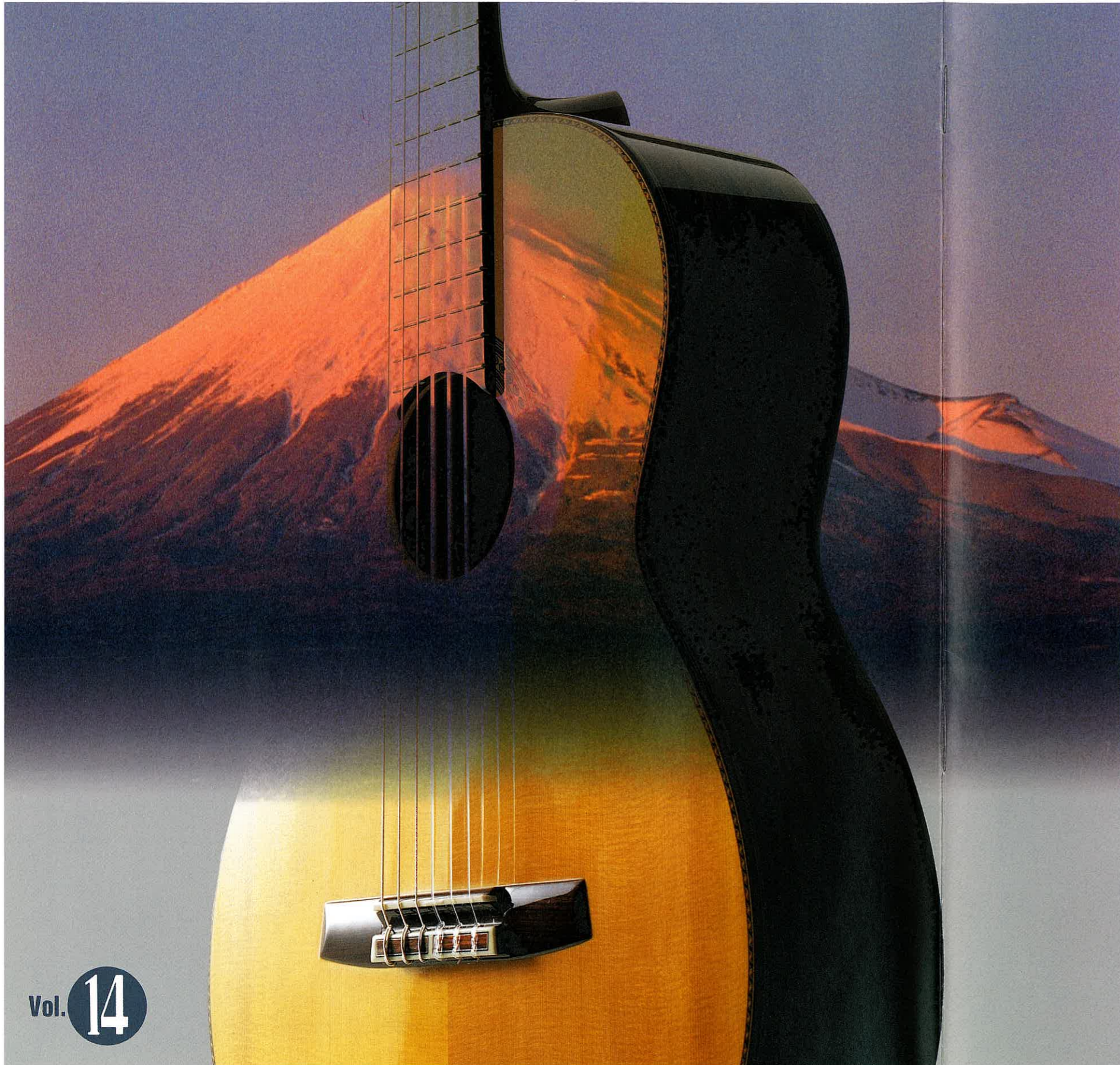
文化・交流—新しい地域創造

ロゼ

文化情報誌 ロゼ
Art information of Fuji city
Culture Magazine ROSE

Voi.14 WINTER 1996

冬号



Vol. 14



野辺正二氏による ギターの列品解説

2月24日(土) 午後3時15分～3時45分
3月3日(日) 午後2時30分～3時
めったに見ることができない野辺正二氏の工房の一部を再現、野辺氏自ら解説を行います。

小山勝氏による レクチャー コンサート

2月24日(土) 午後2時～3時
展示パネルの解説、野辺正二氏の作品紹介のほか、ギターのエピソードを交えた小山勝氏の講演。ギター(インベンションNo.6/バウバ作曲等)・リュート・ピウエラ(パレーとブラッル/パラル作曲等)の演奏も楽しめます。

掛布雅弥氏による ミュージアム コンサート

3月3日(日) 午後1時30分～2時10分
午後3時20分～4時
掛布雅弥氏によるギター演奏。アルハンブラの想い出/タルレガ作曲、魔笛の主題による変奏曲/ソル作曲等、名曲の数々をお楽しみいただけます。



ギタリスト 掛布雅弥 PROFILE

かけぶ もとみ/昭和29年名古屋生まれ。12歳からギターを始める。高校時代、田村敏雄氏に師事、音楽理論の師は奥村博代氏。53年、名古屋中電ホールでデビューリサイタル。同年渡英し、英王立音楽院教授でJ.ウリアムスの後継者カルロス・ポネールに約1年半師事。57年上京、東京を中心に音楽活動を開始。59年「第27回東京国際ギターコンクール」第2位入賞。61年同コンクール第3位。その後数回にわたって渡欧、研鑽を積む。昨年のコンサートは[掛布雅弥ギターリサイタル95 ギター組曲の風景][ピアノとギターでつづるスペインの旅アランフェス協奏曲]

1994年製作、標準サイズ(弦長650mm、ナット幅53mm)の完全手工のクラシック・ギター。乾燥年数30余年の素材のみを使用した逸品。



クラシック・ギター
(野辺正二作の6半弦ギター)

バロック・ギター
(野辺正二オリジナル作品)
バロック時代に当たる17世紀、当時のギターは16世紀のルネサンス・ギターより弦数が増えているものの、複弦を用いるシステムは踏襲されていた。また現代のギターに通じる6半弦が確立されたバロック後期には、ここに見られるような複弦6コースのギターも登場した。
製作年代/1974年 弦長/630mm
表板/スプルース(松) 裏・横板/ハカランダ※
※ハカランダ材(ブラジリアンローズウッド)1969年以来、ブラジル政府が輸出を禁止し、入手が困難な最高級の素材。

音質を決定するクラシック・ギターのボディ部分、表板の内部構造には技術の粋が込められている。音質に微妙な影響を与える塗装には木の性質による塗り分けを要する。

判別できない「違い」。こだわりの世

の真の魅力に触れていただけだと



ギター作家 野辺 正二 ●PROFILE

のべ まさじ/昭和10年東京生まれ。指物師であった父・幾衛から木工技術の手ほどきを受ける。22年に兄・邦治氏がギター制作を開始。正二氏はギターの木屑の中で少年期を過ごした。高校生の時にヴァイオリンを制作。先生がそのヴァイオリンを生徒に売ったというエピソードも残っている。48年渡欧。ヨーロッパ各地の楽器職人工房や博物館・美術館を訪れ、見聞を広めると共に弦楽器制作の技術向上をめざす。現在、材料の仕入れ・吟味から塗装までひとりの人間の手で完成させる手工ギター作家として活躍。日本で最も権威ある「東京国際ギターコンクール」では、第26回以来、野辺正二賞として第2位入賞者に同氏制作のギターが贈られている。またポーランドで2年ごとに開催されている第7回国際ギターフェスティバルの(平成5年)には、第1位受賞者に野辺氏のギターが贈呈された。



ギターの浪漫

数世紀にわたるその歴史の中で、常に時代への対応力をもった民衆と共に、歩んできた楽器・ギター。その全貌を解き明かす九日間。

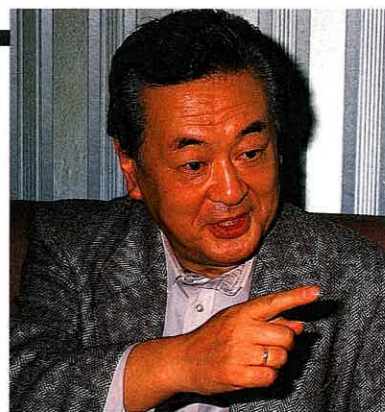
会期：2月24日(土)～3月3日(日)
会場：ロゼシアター展示室 入場無料
●コンサートは整理券が必要です。ロゼ・チケットセンターでお求め下さい。

「素晴らしい演奏技術と表現力を持った若い人が輩出する。底辺は確実に広がっていますね。ところで進化が止まった楽器をこ存じですか。ヴァイオリンです。既に一〇〇%改良の余地がありません。完璧な物ヴァイオリンは人間が作り出したあらゆるモノのうち、その目的に照らして唯一完全無欠なモノなのです。

野辺正二さんが心血を注いだピウエラ

ギタリスト(『ギターの浪漫』総合監修者) 小山 勝 ●PROFILE

こやま まさる/昭和12年名古屋生まれ。35年日本大学芸術学部文芸学科卒。ギターを溝淵浩五郎氏に、音楽理論を齊藤太計雄氏に師事。36年ヤマハ主催ギターコンクール第1位。39年にデビューリサイタル。以後、独奏、室内楽をはじめ、オーケストラとの共演など幅広い音楽活動を展開。また古楽器リュートの演奏にも着手。49年にリュート音楽とその奏法研究のため渡英。53年、ホノルルNBCホールでリュートとギターによる最初のリサイタルを開催、好評を博す。また48年、宮内庁の指名により、礼宮殿下(現・秋篠宮)へのギター二進講役を拝命。「こどものギターレッスン」「ギター二重奏のためのバロックリュート二重奏曲集」など著書多数。G.L.C.(ギター・リーダーズ・クラブ)名誉会員、武井賞作曲コンクール委員会選考委員、イギリス・リュート協会会員、白梅学園短期大学講師。



単純な発想のギター
回顧展ではありません

代エジプト。壁画や彫刻に残されて

年が明けて平成八年、ロゼシアターは大勢の皆さんに楽しんでいただくために、本年も斬新な企画を打ち出していきます。ここに紹介する「ギターの浪漫」もその一つで、今までにない、一つの楽器に焦点を当て、という全く新しい視点にわたる総合企画です。時代をさかのぼること五〇〇年、ギターの歴史を、名器・演奏家・作曲家などのパネル写真で構成・展示する「ギターの浪漫」。この展示に加え、ギター制作の現代の名工、野辺正二氏が入魂の力作七点を出品。自らその制作工程を実演します。さらにその場所でギター・リュート演奏家である小山勝氏による講演と演奏。そして、掛布雅弥氏によるギターコンサート。このようにさまざまな角度からギターに光を当て、斬新な切り口でこの楽器の魅力を解明しようというのが、「ギターの浪漫」の狙いです。全国でも初めてといわれる意欲的な試み。ギターファンならずとも一見の価値ありです。本誌では二月二日から始まるこの「ギターの浪漫」の監修者でもある小山勝さんを訪ね、その構想などについてお話を伺いました。(本文は、小山さんの記述の形に編集してあります。)

会館利用者 100万人達成

ありがとうの気持ちを込めてパーティ開催
2年間の足跡を追う。



▲平成7年12月16日 利用者100万人達成記念市民招待パーティ&ミニコンサート(レセプションホール)

顧みれば平成五年十月三十一日、ロゼシアターの落成式が挙行されました。翌十一月一日からオープニングイベントがスタート。以来一年間で五十万人のお客様に利用していただきました。二年目に入ってからもう幸いなことに利用者は初年度と同じテンポで増え続け、昨年の十月三十日には見事一〇〇万人を達成。大・中・小ホール、展示室、会議室、リハーサル室、等それぞれにお客様が訪れ、自ら出演する人、コンサートを楽しむ人、展示を見る人、練習に励む人、みんな一生懸命ロゼシアターを活用してくださいました。



▲平成7年12月16日 100万人目の入館者・横瀬美智子さんへ記念品の贈呈



▲平成7年10月30日 会館利用者100万人達成の瞬間



▲平成7年12月16日 静岡アンサンブルプロムジカによる室内楽演奏。このほか抽選により招待チケットなど市民へ贈呈する(レセプションホール)

市民参加オープニングイベント 1993年11月18日~23日・大ホール

(ほのぼのコンサート、富士ジャズコンサート他)



▲茶道大会



▼詩・吟詠



▲ほのぼのコンサート



▲FUJI JAZZ CONCERT



▲茶室「無双庵」オープン



▲富士市民茶会・新席披露

ほのぼのコンサート
①ソプラノ2重唱
②テノール独唱
③ヴァイオリン独奏
(平成5年11月19日)

FUJI JAZZ CONCERT
富士ジャズコンサート
出演/ウィンドマシーン・ジャズ・オーケストラ
(平成5年11月23日)

茶室「無双庵」オープン
富士市民茶会・新席披露のにぎわい
(平成5年11月21日)

1995



富士の型染め展
平成7年6月1日~
富士の型染め展・開会風景、伝統の型染め展に大勢の人が訪れた



富士山国際フォーラム
平成7年9月15日・16日
世界各国から代表者が集まり、富士山保全についてディスカッション



会館利用者50万人達成
平成6年10月23日
会館利用者50万人達成セレモニーとガラリアコンサート

ドイツ・フェッセン市700周年記念コンサート



平成7年10月8日 ロゼシアターで誕生した富士市女声コーラスグループ「ローゼンコール」がドイツへコーラス外交、富士市長のメッセージをフェッセン市長へ手渡す平柳さん(右上の写真)

1994



市民オリジナルミュージカル「ディアナ号の贈りもの」公演
平成6年12月17日・18日
大盛況の公演でした



富士市成人式
平成6年1月15日
富士市成人式、華やかなガラリアの若者たち



市民合唱団出演
三枝成彰作曲「見よ西風からの富士」披露公演
平成6年1月30日
堤俊作指揮、神谷郁代(ピアノ) 新日本フィルハーモニー交響楽団

FLASH BACK

思い出のシーンが、いま...

FLASH BACK

1995-4 9

長谷川きよしのギターライブが始まった平成七年度の自主事業。それはコンサートあり、芝居あり、展示ありで、どれもが逸品揃い。その中から上半期をフッラッシュバック、熱い思いが込み上げてきます...

能・観仙会公演、MAYコンサート、英国ロイヤルバレエ公演、ふじ少年少女芸術劇場、新日本フィルハーモニー交響楽団演奏会はすでに掲載したため割愛しました。

池宮正信 ラグタイムピアノ

9月16日(土)・小ホール
初めて見るラグタイムピアノの珍しさ、心が弾むような演奏と音、そして池宮さんの京都弁を交えた絶妙なトーク、ただただ感激。



のびゆく郷土の作家展

9月13日(金)~24日(日)・展示室
郷土の日本画家・丸茂謙祥氏と久保田明宏氏の作品を展示。風刺画、抽象画等、思索に富んだ作風は多くの人々を堪能させた。



長谷川きよしライブ

4月19日(日)・中ホール
盲目のソウル・フォーク・シンガー登場！天才的なギターテクニックとともに冴えたヴォーカルが客席を魅了。

白石加代子 「百物語」第2夜

5月25日(土)・小ホール
昨年に続いての登場。暗いステージにボツンとあかりがひとつ。自在な語りは千変万化。怖くて、面白い不思議な世界。



'95ロゼイブニングコンサート “恋する作曲家たち” シリーズ第1夜・ショパン

6月15日(土)・小ホール
出演/ディーナ・ヨッフェ(Pf)
目の覚めるようなピアノソロ。ヨッフェさんは華麗なショパンの世界を新しい切り口で紹介、喝采をよぶ。



100万人達成のあゆみ

1995-12 1993-10

平成5年10月31日(日)・ロゼシアター落成



ロゼシアター落成式 富士市長による一番太鼓打ち込みの儀

クラシックバスカーズコンサート

7月18日(土)・中ホール
「クラシックで笑いが絶えないコンサート」、このキャッチコピーそのままのステージに客席は大喜び。



'95ロゼイブニングコンサート “恋する作曲家たち” シリーズ第2夜・ベートーヴェン

8月5日(土)・小ホール
出演/グリゴリー・フェーギン(Vn) エレーナ・アシュケナージ(Pf)
誰もが知っているピアノソナタ「月光」、そして「ロマンス」。恋する作曲家ベートーヴェンの曲は熱く、美しく、そして激しい。



文化座「あの人は帰ってこなかった」

8月29日(土)・中ホール
出演/鈴木光枝 他
戦後50年特別企画公演。鈴木光枝さんの朗読は戦争未亡人の声を代弁、迫真の舞台となった。



ロゼシアター落成の日市民見学会で、席を埋める観客



ロゼシアター落成式お客様に向けて大ホールどん張「流沙浄土堂」のライティングショー

その後の音楽ライフを語る

私たちにとって音楽とは肌のようなもの。放って置けば、荒れてしまう。手入れを怠れば、みるみる老化する。だから、栄養分をたくさん与え、新しい経験を活かして磨きあげる。自分の肌・自分の音楽がいつおしひから生きていく限り続けたい……。と語ってくれた三人の女性。彼女たちは過去4回開かれた「MAYコンサート」のメンバーです。本誌では今回、MAYコンサート出演者による座談会を企画、昨年12月ロゼシアターにお集り願ひ、心のうちを吐露していただきました。ここに、音楽に生きる彼女たちの熱い声を誌上公開いたします。



伊藤美幸

(いとう みゆき)〈ピアノ〉
静岡県立清水南高等学校芸術科卒業。
常葉学園短期大学音楽科卒業。
同校専攻科音楽修了、学位授与機構芸術学学位取得。
渡田薫、大浦照美、高塚春子、川口昌子、新村裕の各氏に師事。
平成3年度全国高等学校体育大会賛助曲優秀賞受賞。
第15回八十の会(ロゼシアター)出演。
ひっくり箱コンサートPART II出演。
94年秋より専攻科同級生と共に
「An Die Musik」企画・制作・出演(静岡江崎ホール)。
現在、ヤマハ音楽教室講師、日本ピアノ教育連盟会員、
「ユニオンシカ」「八十の会」「フジノリステア」「An Die Musik」所属。

を伸ばす方法よね。いわば底辺拡大ですね。クラシックを市民生活のもっと身近に置くことで、そ

藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って

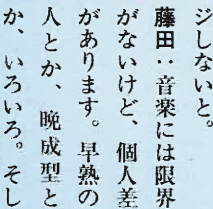
西村…いきなりって言うのは、無理かもしれないですね。藤田…音楽コンクールってどうかしら。うん、力試し。入賞すれば自信もつくし。賞金の代わりに、ロゼの中ホールでコンサートが開けるってアイデアは？
伊藤…それってすごく嬉しい。西村…コンサートだけでなく、本格的なホールで練習できる回数券プレゼントとか。



伊藤…あと学割/ウィーンなんか学生の人場料メチャ安ですもの。藤田…いい音楽を低コストで聴けるっていうのも、ファンを増やす方法よね。西村…音楽には限界がないけど、個人差があります。早熟の人とか、晩成型とか、いろいろ。そ



藤田…音楽には限界がないけど、個人差があります。早熟の人とか、晩成型とか、いろいろ。そ



藤田…音楽には限界がないけど、個人差があります。早熟の人とか、晩成型とか、いろいろ。そ

ロゼシアターからのコメント

ロゼシアターでは、'92年から4年間、若い音楽家を育てることを目的に「MAYコンサート」を開催してきました。これまで、出演者は48名に達し、市民のみならず「MAYコン」の愛称で親しまれるほどになりました。卒業生の中には、ひとりの音楽家としてロゼでの演奏会に出演している人もたくさんいます。財団では昨年12月にOB・OGのみならずの今後の状況を把握したく、アンケート調査を行いました。今後、彼らの結束力を強め、その活躍を支援していくにはどうしたらいいか？この座談会がそのきっかけになればいいなとも思っています。将来的にはMAYコンメンバーによる「ロゼ交響楽団」設立、創作オペレッタ(オペラ)、ガラコンサート開催など夢を大きく描いています。アンケートの集計をみると、20名以上のメンバーが現役で音楽活動を行っており、今後さらに活躍したいと願っています。

特筆されることは、
●現在ドイツに在住、ピアノを勉強しながらトリオで演奏活動中。
●今年、二期会のオーディションを受ける。
●ソロ、デュオ、伴奏、アンサンブルの形で演奏会に出演している。
●クラシックに限らず、ポップス分野での活動にも積極的に進出したい。
●一般企業に就職したが、月2回演奏活動をしている。
●もっともっと演奏活動を広げていきたい。
など、頼もしい意見が相次ぎ、また、今後ロゼシアターのオリジナルコンサートに協力していただけるかの問いに、ほとんどのみなさんがOKの意思表示をしてくれています。「MAYコンサート」の前途は、まさに洋々たるものといえます。

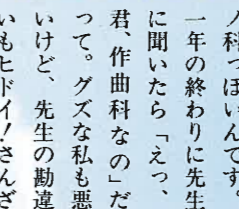
本年もロゼシアターでは次のように出演者を募集します。
'96 MAYコンサート出演者募集 みなさんからの応募をお待ちしています。
開催日/5月26日(日) ※25日(土)リハーサル
出演対象/富士市出身で平成8年3月に音楽大学、短大音楽科を卒業される方
問い合わせ/申し込み、2月29日までに富士市文化振興財団 事業課企画係 ☎0545-60-2512へ



藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って



藤田久美子 (ふじた くみこ)〈声楽〉
静岡県立清水南高等学校芸術科卒業。
東京芸大音楽学部声楽科卒業。
原田茂生、岡崎史恵子、浅野千恵子の各氏に師事。
オペレッタ「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役。
オペレッタ「くるみ割り人形」フリッツ役。
サトウハチロー記念劇団主催「つばめがくすくす」
童謡コンサート(新宿文化センター)出演。
東京芸大記念演奏会(虎ノ門ホール)出演。
親子でくコンサート(富士文化センター)出演。
現在、音楽講師。



藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って



藤田久美子 (ふじた くみこ)〈声楽〉
静岡県立清水南高等学校芸術科卒業。
東京芸大音楽学部声楽科卒業。
原田茂生、岡崎史恵子、浅野千恵子の各氏に師事。
オペレッタ「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役。
オペレッタ「くるみ割り人形」フリッツ役。
サトウハチロー記念劇団主催「つばめがくすくす」
童謡コンサート(新宿文化センター)出演。
東京芸大記念演奏会(虎ノ門ホール)出演。
親子でくコンサート(富士文化センター)出演。
現在、音楽講師。

音楽って競争心や向上心がないとやっていけない。

音楽を始めたのはいつころですか。
西村…幼い頃からピアノを習っていた。でもあんまり執着心はなかったですね。フルートの方がキラキラして格好いいと思ってた。憧れのフルートを吹き始めたのは、中学のブラスバンドです。以来一筋、浮気はしていません。
藤田…私は三歳でピアノ。中断して剣道。
西村…ケントゥ？
藤田…メン、ドウです。中学まで女剣士。さあ進学、アレ行く高校がウウウって感じ。悩んだけど仕方なし清水南高の芸術学部を見学に行ったら、音楽の血が再び目覚めちゃいました。

藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って

藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って

音楽の世界で自分のやりたいものを見つけよう。

藤田…曲を書く、演奏する、歌う。さまざまなジャンルの人がMAYコンサート出演者の中には、皆がロゼに結集すれば素敵なのにね。そういう機会をいただけたら、私頑張りつつやうけど。
伊藤…文化や伝統の違いはありますが、ヨーロッパの劇場には専属歌手や楽団がいて当たり前。富士市の文化のシンボルであるロゼシアターにも、音楽家集団を創って

藤田久美子 (ふじた くみこ)〈声楽〉
静岡県立清水南高等学校芸術科卒業。
東京芸大音楽学部声楽科卒業。
原田茂生、岡崎史恵子、浅野千恵子の各氏に師事。
オペレッタ「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役。
オペレッタ「くるみ割り人形」フリッツ役。
サトウハチロー記念劇団主催「つばめがくすくす」
童謡コンサート(新宿文化センター)出演。
東京芸大記念演奏会(虎ノ門ホール)出演。
親子でくコンサート(富士文化センター)出演。
現在、音楽講師。

最高のパートナーと共演できる夢のようなコンサートです。

来る3月21日(祝)、小ホールで公演が予定されているアコーディオンによるクラシックコンサート。演奏者の御喜美江さんは知る人ぞ知るこのクラシックアコーディオンの世界的名手です。御喜美江さんは、現在ドイツを中心に忙しむ毎日を送られていますが、心のこもったお話を伺うことができました。

アコーディオンという一般的な楽器の伴奏と単純に想像しますが、御喜美江さんの楽器と音が違いますか。
一番大きな違いは左手。皆さんが正面から見て右側に、ボタンがたくさんついていて、演奏用アコーディオンの左手ボタンは、音域が1オクターブで、ベースノコード(既に決められた和音。例：長調・短調)からなっています。クラシック用のアコーディオンには、さらにここに5オクターブ半の音域からなる半音がついているんです。ということは、左手でもメロディーを奏することができるよう。右手と左手と技術的に同等のことができる。ピアノとかチェンバロのような鍵盤楽器とポリフォニーの可能性が同じ。この点が決定的な違いですね。
クラシックアコーディオンというジャンルの歴史はいつごろからですか。
左手にも単音ボタンのあるアコーディオンの試作は、一九三七年にイタリアで紹介されています。でも実際に生産されて演奏者も登場し、学校にも科が設けられ、新しい鍵盤楽器として生まれたのは、三五年ほど前ですね。クラシックの分野では、最も歴史の浅い楽器かもしれません。御喜美江さんがアコーディオン奏者になつたきっかけは？
私自身、音楽がものすごく好きで子供でした。父もアコーディオンのファン。実は娘のアコーディオン伴奏で歌ったのですが、私、幼い頃からたつた十四歳の小さな箱であるこの楽器に、無限の広がり、何か宇宙的なものを感じていました。



1994年11月、ドイツ・クレーフェルトS.グバイドゥーリナ・フェスティバル(文中)にて ©Christine Langensiepen

クラシック分野のアコーディオン曲には、どんなものがありますか。
新しい楽器のわりにはオリジナル作品が多いと思います。特にここ十、四五年は急激に増え、現在も増えています。作品をいくつか挙げてみましょう。
日本では石井真木・タンゴ・プリズム、一柳慧、夜の来る前に(アコーディオンとピアノのための)、高橋悠治「水牛のように」、谷間においてゆく「夢の鯉魚(アコーディオンとチェロのための)」、他二十一首。
ヨーロッパやアメリカでは、グバイドゥーリナ(四曲)、クシエネク(二曲)、カージェル(三曲)、N.A.フリーバー、尹伊桑(二曲)、ベリオ、カウエル、リントベルグ、ティエン、スー、ノールヘイムなどの作曲家が、ソロまたは室内楽の作品を書いています。オリジナルは二千曲くらいになるでしょう。
これらとは別に鍵盤楽器のレパートリーからバロック作品。特にスカルラッティ、ラモ、バッハ、クーランなどはまったく編曲しないで、よくコンサートで演奏されています。そしてモーツァルトのソロ曲、グリーク、サティ、イベール、バルトーク……など。
ドイツをはじめ、ヨーロッパでの活躍ぶりをお聞かせください。
現在、ドイツのフォルクヴァンク音楽大学でアコーディオン科十三人の学生を教えています。個人レッスンと週二時間の講義です。その他、年に三、四回一、二週間のマスターゼミをフィンランド、ポーランド、

ドイツ、オランダなどでやります。国際アコーディオン・コンクールがある。審査員として参加、その間コンサートをする。三月と九月は日本に滞在してツアー。こんな感じですね。
ロゼシアターで行うコンサートの聴きどころをお話ください。
数年前、サントリー・ホールのグバイドゥーリナ(女流作曲家)作品のレパートリーを聴きに行きました。彼女が奏者をロシアから連れてきたのですが、友人のバヤン(ロシアのアコーディオン)奏者リプス氏に会いながら聴きました。
出掛けました。その時、ウラディー・ミル・トーンハーというチェロ奏者がソロの「プレリユード」を弾いて、五分だったのが、二十分だったのか……。時間が消えてしまつて、ただただ吸い込まれるように。彼のチェロだけが存在している衝撃的な瞬間でした。演奏が終わつた。拍手することすら忘れ、しばらくあの大きなホールに静けさだけが漂つて。そしてため息。一人、二人拍手……。喝采はいつまでも続き、聴衆はなかなか立ちあがれないでいました。トーンハーから受けた深い感動はそれから数年間、私の中で消えることなくずっと息づいていたのです。



Mie Miki PROFILE

部で第1位となる。以後ドイツを中心に活発な演奏活動を展開、世界各地の主要なフェスティバルに招かれ、好評を博している。1990年には【1989年度ドイツ州政府芸術奨励賞(音楽部門)】をアコーディオン奏者としては初めて受賞した。現在クラシックアコーディオンの国際的な第一人者として、活躍を続けている。

御喜 美江

アコーディオン奏者
東京生まれ。4歳からアコーディオンに親しみ、伴典哉、マリアン・プロブストに師事。16歳で世界最高のアコーディオン科を持つドイツのトロシゲン市立音楽院に留学。1973年、74年(クリンゲンタル国際アコーディオンコンクール)青年の部で連続優勝の快挙をなし上げた。また同年(アムステルダム国際アコーディオンコンテスト)二重奏の

アルメニア人と知り合つて

内藤 間喜

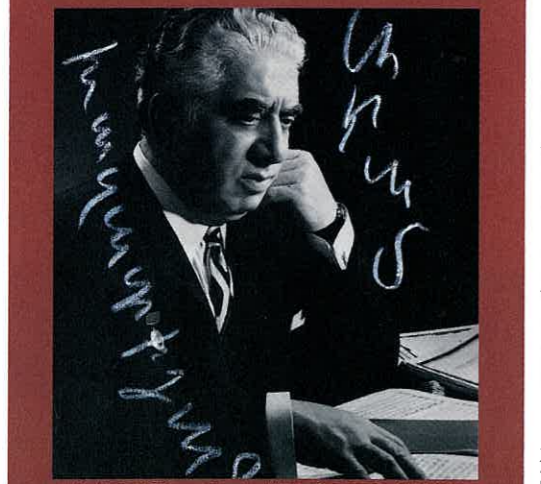
アルメニア人の友人ができた。二人のアルメニア人を通じて、次々に別のアルメニア人と知り合う。すぐにウマが合う人が多く興味を引かれる。
現在世界に離散している少数民族アルメニア人の団結の強さに驚かされる。
アルメニアの歴史は古い。アルメニア民族の起源は、箱舟が到着したアララトの里のあたりに住み着いたノアの子孫……という説が有力である。紀元前九百年王位についたティグラーネス二世は西アジア全域を支配、アルメニアは世界に冠たる地位を築いた。古くは、ペルシャ、古代バビロニア、ギリシャから政治的および文化的影響を受けた。その後もアルメニアは他民族との抗争により、国境が定まらないことが多い歴史をたどる。



▲アルメニア人の集会

現在アルメニア人は全世界に約六五〇万人いるといわれる。その内訳はアルメニア共和国約三六〇万、米国内約七五万、カナダ・フランス各約三〇万、イギリス約三万、ドイツ約二万、その他各国に散らっている。一九七九年頃まではレバノン、シリア、イラン、トルコに各一五〇万人いたが、政争で多くが海外に亡命・逃亡した。第一次世界大戦後の三年間独立国だった期間を除き、一九九〇年に国家を再興するまでの過去六〇〇年間自国を持たなかった。それにもかかわらず滅亡しなかったことは、言語と文字を基盤としたアルメニア人の高い教養による確

固たる文化伝承が生きているからだという。このことはティグラーネス二世の王国と共にアルメニア人の誇りである。しかし現在の人口増加率は〇・八五%で、アルメニア人は将来を危惧している。
現アルメニア共和国は独立国家共同体(旧ソ連諸国共同体)に属する独立国である。ゲオルギア、アゼルバイジャン、トルコ、そしてイランに隣接し、カフカス山脈南斜面(平均標高一八〇〇m)に位置している。首都は世界最古の都市に属するエレヴァン。同国大統領のレボン・テル・ペトロシアンは近隣諸国との絶えない争いに関し「我々は不必要な抗争は避けるよう努めたい」と宣言した。能力のある人は、羨望から憎しみを買うことがある。有史以来のヨーロッパ諸国でのアソシエーションが顕著な例であ



▲作曲家アラム・ハチャトゥリアン氏の写真(1971年)と直筆サイン。撮影は著名なアルメニア人ポートレート写真家サボウク氏

メニア名を改め、各国に順応している人も多い。一般に名前の語尾「イアン」からアルメニア人とわかる。世界に知られたアルメニア人は、ジャンソン歌手のアズナヴール(アズナラリアン)、イラク石油株の五%を所有していることから、ミスター・五%と呼ばれる。グルベンキアン、米国の投資家クリコリアン、「人間喜劇」の作家サロリアン、「バレエ音楽」ガイーヌの作曲家ハチャトゥリアン、映画監督ヴェルヌイユ(マラキアン)、天体物理学者アムバ

ルツミアン、旧ソ連のミコヤン第一副首相(同氏の弟はミグ戦闘機を開発)、チェスのベトロシアン(現チャンピオンのカスパロフは母がアルメニア人)、国家スポーツ重量挙げのバルダニアン、テニスのアガシイなど数多い。中背、強肩、褐色肌、黒髪、大きな目、長い睫毛に特徴がある。勤勉でエネルギーッシュ、進取の気性に富み、手工技術・語学力に秀で、独立精神旺盛である。文化の重点となる建築、特に石彫は名高い。自由願望が強く、チ

ム仕事を好まない傾向から「アルメニアの軍隊は万人将校で兵卒不足である」といわれる。また情熱的、ユーモアを解し、子供好きで、家を大事にする。友好的で客を大切にもてなす。ソ連時代、各社会主義共和国の中で離婚率は最も低かった。
現トルコ領だが、アルメニアから見たアララトの光景(写真)は象徴的である。イェギツシエ・チャレンツは「純粋な天空にそびえ立つアララトほど白い山はない。英知の高い昔のようなマツシスの頂上を私は愛する」と記した。一九八六年、日本アルメニア友好協会が設立され、二〇〇人以上の会員が日本にもいる。一九九六年からは、アルメニア大使館も日本に設けられる予定である。古い歴史、人情を解する心など、日本人と似たところが多いアルメニア人。その絆の強さに日本人も学ぶ点は多い。



▲首都エレヴァンを背景に、現トルコ領に位置する二つの頂上を有するアララト山(5,165m)を望む

マンドリン製作・演奏家
内藤 間喜
Yasuyoshi Naitoh ● PROFILE
富士市出身、現在ドイツ・ケルン市在住。
このレポートは、前号のピアニスト・ブーニに続いて、海外のさまざまな文化情報を新しい切り口で取材し、送られてきたものです。

EVENT INFORMATION

1996 2 FEBRUARY		
日	曜日	イベント
3	土	中 第19回富士市PTAのつどい
4	日	大 いまいづみ幼稚園生活発表会
		中 新日本歌謡連盟静岡大会
		小 第7回静岡県学童保育のつどい 歌とダンスの夕べ
6	火	大 ★梅沢武生劇団梅沢富美男公演
7	水	小 社会保険セミナー
9	金	中 富士地区私立幼稚園PTA研修大会
		小 女性の集い
11	日	中 第48回静岡県書道連盟富士支部 書きぞめ表彰式
		小 国際ロータリー第2620地区静岡第3 分区インターシティミーティング
12	月	大 富士見高校第27回吹奏楽定期演奏会
		小 富士子ども劇場例会「ごきげんすてご」
16	金	中 第10回ピアノ・エレクトーン発表会 (宇佐美利恵)
		小 富士地区安全運転管理協会事業 主セミナー
17	土	大 '96静岡県コミュニティのつどい
		小 富士高等学校理科数科課題研究発表会
18	日	大 萩原清長野県議会議員 後援会のつどい
		中 富士市三曲協会第2回定期演奏会
20	火	中 第39回静岡県JAミセス発表会
		小 ★落合美都恵ピアノリサイタル
23	金	中 アニメセンター親子まんが映画会
		小 日蓮正宗法華講演会静岡地方 部第3回総会
25	日	中 第16回八十の会
		小 ロゼ・アフタヌーンコンサート 「パンフルート&ギター」

1996 3 MARCH		
日	曜日	イベント
1	金	小 建築士会富士支部「旭・建築セミナー」
2	土	小 富士市民文芸表彰式
3	日	中 講演会と地球交響曲第1番上映会
		小 ピアノ発表会(大芝登貴子・大石節子)
7	木	小 社会保険セミナー
9	土	中 春風亭小朝独演会
		小 ピアノ発表会(館林紀子・鈴木朝子)
10	日	大 ★劇団飛行船30周年記念公演 「うりこひめとあまみじやく」
		小 ピアノ発表会(馬飼野京子・遠藤潤子)
11	月	大 吉原第一中学校芸能教室
12	火	中 常葉学園富士短期大学第5回卒業式
16	土	大 音楽座ミュージカル「マドモアゼル・モーツァルト」
		小 帰国記念リサイタル(渡辺静香)
17	日	小 ピアノ発表会(花崎静子)
20	水	小 桐朋学園「子どものための音楽教室」 富士教室おさらい会
21	木	小 御喜美江アコーディオンコンサート
23	土	大 第11回富士東高校吹奏楽部定期演奏会
		小 ピアノ発表会(福沢真理子)
24	日	大 ★小林旭オンステージ
		中 大正琴発表会
28	木	小 小ピノ発表会(志田雅子)
		小 小ピノ発表会(志田雅子)
29	金	小 藤の会第3回演奏会「歌曲の夕べ」
30	土	大 第20回富士高等学校吹奏楽部定期演奏会
		中 田辺靖雄ハートフルチャリティコンサート
		小 ピアノ発表会(風岡操)



チケット
好評発売中

メロディーまで多彩な曲がそろうロックミュージカルの傑作!「一見の価値あり」のおすすめのステージです。

財団自主事業をはじめ、一般貸出事業を含めた2月～4月のイベントスケジュールです。これをご参考に、あなただけのスペシャルプランを作ってください。

1996 4 APRIL		
日	曜日	イベント
2	火	大 ウィーン少年合唱団
5	金	大 ★五代夏子ショー
6	土	小 ピアノ発表会(斉藤邦子)
7	日	小 富士市華道連盟総会
12	金	大 ザ・ロッキーホラーショウ
13	土	中 ジャズダンス発表会
14	日	小 ピアノ発表会(中村史子)
17	水	大 ★由紀さおり・安田祥子コンサート
		小 嵯峨陽会10周年記念式典
21	日	中 富士子ども劇場例会「シンドバットの冒険」
23	火	大 長山洋子歌謡ショー
24	水	小 平成8年度宅建富士支部総会
25	木	小 ロゼ寄席
28	日	大 富士マウントライオンズクラブ結成 5周年記念行事・式典
		小 ピアノ発表会(渡辺記子)
29	月	中 竹の会ピアノ発表会
		小 ピアノ発表会(大石知香子)

展示室のご案内

展示期間	展示室	催事
2/3・4	一般特別	富士市小・中学校図工美術展
2/8	特別	續寿代作品展
2/10・11	一般	静岡県書道連盟富士支部 書きぞめ展
2/17～22	一般特別	富士の作家新作展
2/24～3/3	一般特別	楽器の浪漫シリーズ 「ギターの浪漫」
3/20～25	一般特別	富士市女流書作会展
4/6・7	一般	富士市華道連盟いけばな展
4/18～21	特別	デコパージュ&ツールペイン ティング作品展
4/27・28	一般特別	小原流富士支部華展

はロゼシアター主催事業 ★印は、ロゼ・チケットセンター窓口でもチケットを取扱う予定のものです。※一般貸出事業については、平成7年12月下旬までの受付分です。※各ホールでのイベントや展示などの日程は変更になる場合があります。また、主催者の都合により一部記載されない催し物もあります。ご了承ください。

新たな創造への
歴史のページを
自らめくった
という感慨が
あります。



演出家・堀口文成さんの声が鋭く稽古場に響きわたって……。子供達の顔に何度も緊張と戸惑いが走ります。歌う、演技する、踊る。小学校一年生から中学生まで、それぞれの子供達が、自分の役割をきちんと体に叩き込みながら初めてのコンサートを組み立てていく。音合わせ、構成の段取り、動きの手順や立ち位置など、細かい指示にコクリと頷く。木さん、さらに市川千里さんのソロが入り、子供達の表情にメリハリを、舞台上に華やかさをプラスする。公演が間近に迫った平成七年の師走。「バンビーン・ヴォーチェ」は、まさに生みの苦しみの真つ只中にいたのです。

稽古の合間を縫って、ここまでの経緯を池谷さんに伺いました。「きっかけは静岡県オペラ協会主催の、サウンドオブミュージックへの出演だったんです。ロゼシアターで二回のほか県内で四回の公演。初体験で本当に苦しみました。でも終わってしまおうとその辛さが後ろ髪を引っ張る。『思い出だけ残して後悔しないの、って』」



三人寄れば文殊の知恵。ファイト一発、よし、やるか。たちまちその気になった。サウンドオブミュージックで一緒だった子供達を核に「バンビーン・ヴォーチェ」が発足。ところが当初は単なる趣味のコーラスグループ。公演を打つたんで野心はなかった、目標がないと燃えない。漫然とした練習では、子供達も可哀想。で、コンサートをやろうという事になった。「昨年の夏休み、富士富士宮地区の子供を対象にオーディションをやりました。音楽適性や

子供の鳴き声ではなくてへ子供たちの歌声。『バンビーン・ヴォーチェ』という名前には、そんな可愛い思いが託されています。結成は昨年六月。静岡県オペラ協会会員の池谷富美子さん、佐野栄里さん、鈴木千鶴子さんが小学生、中学生の子供たちを中心にスタートさせました。新年早々の二月二十日(日)、富士市民センターでの旗揚げ公演を控えて最後の追込みを流す子供たちと代表者の池谷さんを、稽古場にお訪ねしました。



イベント見どころガイド
～ローリー寺西入魂の、愛と倒錯の狂乱ロックミュージカル～
ザ・ロッキーホラーショウ
1996・4・12(金) 大ホール 開場18:15 開演19:00
入場料(全席指定)S席5,000円 A席4,000円
"あつ"と驚くローリー寺西の奇抜な衣裳が楽しめるだけでなく、リズムカルで軽快なナンバーから心に染み入る美しい

今年初めての「ロゼ」発行、本年もよろしくお願ひします。今号の数ある取材の中で「ギターの浪漫」の小山氏のお話には興味をそそられた。16世紀のスペインに現われたピエラという楽器、やがて忽然と姿を消す、それが現在のビオラの原形という説、謎に満ちたこの出来事にはロマンが感じられ心がうずくのを抑えきれなかった。ロマンと言えば未知なる楽器アコーディオンにもそれがある。クラシックアコーディオンに接する機会がなかっただけに御喜さんのお話を伺い、聴いてみたい欲求に強くかられた。チェロ奏者・トンハー氏と御喜さんとの出会いの話は感動的であり、その人との共演を御喜さんは期待と緊張の夢のコンサートと言っている。その日のロゼのステージは拍手と喝采の嵐に巻きこまれるだろう。(1)

チケットのお申し込み・お問い合わせは
ロゼ・チケットセンター ☎0545-60-2500 受付9:00～19:00

プレイガイド
■すみや 富士本町店 ☎(0545)63-2233
富士中央店 ☎(0545)60-4567
富士市民センター ☎(0545)61-6262

■ラ・ホール 富士 ☎(0545)53-4300
■チケットセン 沼津 ☎(0559)61-2405
■カフェ書店 鷹岡店 ☎(0545)71-9592
富士宮・宮原店 ☎(0544)24-7160

■ユニバーサービスカウンター
吉原店 ☎(0545)51-9027代
富士宮大宮店 ☎(0544)24-0255代
■タザワ楽器 富士支店 ☎(0545)52-1586
■喜ばせ堂 富士支店 ☎(0545)51-5227

富士市文化情報誌 **ロゼ**
1996年1月発行(第14号)
発行 財団法人文化振興財団
〒416 富士市藤原1307番地の8 ☎(0545)60-2510代
企画・編集・制作 財団法人文化振興財団事業課広報係
凸版印刷株式会社